

学校だより第6号 足立区立栗島中学校 校長 小山 節 令和7年10月10日

実りの秋 校長 小山 節

夏休みが終わり、1ヶ月が過ぎました。生徒は健康に気をつけ、自分の生活リズムを整え、 授業に取り組んでいます。熱中症対策をはじめ、保護者の皆様の生徒への心身の見守りに感謝 申し上げます。

9月は行事が多くありました。前期の学習を振り返る到達度確認テスト、足立区特別支援学級連合陸上競技大会、足立区連合陸上競技大会とそれぞれの行事で準備した力を発揮していました。

3年生から1・2年生へのバトンを受け渡す生徒会役員立候補者の演説会では、栗島中学校をよくするための方策として、意見箱を設置することにより、学校の課題や不便だと思うこと、困っていることを把握し、生徒会交流会で他校の取組を参考にしたいという思いを聞き、頼もしさを感じました。また、演説の中で「前期の生徒会役員を経験して、栗島中学校が明るくなっていることを実感しました。」と伝えた生徒の声を聞いて、たいへんうれしく思いました。また、応援責任者からは、立候補者を推薦するポイントとして、やさしい気持ちで人に接することができる人、自分の考えがはっきりしていてみんなが仲良くなるようなかけはしのような存在、栗島中学校をよりよくするために自らの能力を発揮し努力を惜しまずに貢献できる人などリーダーにふさわしい言葉により、説得力のある応援演説となりました。その演説会を真剣に聞いている生徒のすばらしい態度に感心しました。後期から2年生、1年生が中心となって、生徒会の活動がスタートします。今後の生徒の活躍が楽しみです。

本日で前期が終わり、来週から後期が始まります。前期の学習や生活を振り返り、後期の目標を立ててほしいと思います。保護者の皆様には、ご家庭での生徒への対応を丁寧にしていただきました。学校の教育活動を円滑に進めることができたことをありがたく思います。

秋の涼しさを感じられる気候となりました。インフルエンザ等の感染症の流行がニュースで 報道されています。朝晩の寒暖差に対応するために衣服で調節

し、過ごしやすい日を過ごしていきたいです。





9月1日(月)夏季休業明け全校集会

40日間にも及んだ夏休みが終わり、9月1日より登校が再開しました。暦の上では秋とは言え、まだまだ暑さが厳しい中でしたが、それでも生徒達は元気いっぱいでした。夏休み中の大きな事件や事故の報告はなく、無事に生徒を迎えることができ、非常に嬉しく思います。



全校集会での生徒の態度は立派で、良い夏休みを過ごすことができたということが表情から伝わりました。校長からは「誰かと比べると苦しくなってしまうので、自分を見つめて前に進もう」という話がありました。教室では、担任や友達と夏休みの出来事について語り合う姿も見られ、会話がはずんでいました。穏やかな気持ちで、9月をスタートさせることができました。

9月1日(月)引き取り訓練

9月1日は防災の日、そして5日(金)までは防災の日ということで、引き取り訓練を実施しました。災害時に生徒、保護者、教職員が一体となって安全・適切な行動がとれることをねらいとして実施しました。「学校防災マニュアル作成の手引き」(文部科学省)によると、震度5弱以上の自



身が起きた際には、保護者が引き取りに来るまでは、時間がかかっても生徒を学校に待機させ、保護 することと記されています。

大地震に限らず、万が一の行動については知識だけではなく臨機応変さも必要です。臨機応変な対応は、子どもにも大人にも求められます。それぞれが緊急時の行動について学び、防災の意識を高めました。家庭と学校、そして地域がいかに連携をとるか、今後も協力体制を確固たるものにしていきたいと考えます。保護者の皆様、お忙しい中参加いただき、ありがとうございました。

9月10日(水)・11日(木)・12日(金)到達度確認テスト

3日間に渡って行われた到達度確認テストですが、夏休み明けすぐ ということもあり、なかなか思うように勉強が進まなかった生徒もいた



ようです。3年生はテストー週間前に補充教室を開催し、放課後30分間の自学学習を行いました。日に日に

早い時間帯に行うなど、



参加する生徒が増え、受験に向けて集団で頑張ろうとする姿勢が感じられました。テスト前の学習だけでは、定着を図ることができません。日頃から少しでも家庭学習に取り組むことが大切です。

9月18日(木)特別支援学級区陸上大会 9月25日(木)連合陸上大会

特別支援学級、通常学級ともに、足立区の中学校が集まり、連合行事陸上大会が行われました。5組は早い時期から体育や朝のトレーニングで、練習を積み重ねました。夏の暑い時は体育館で縄跳びを行い、体力作りにも励んできました。

栗島中学校には陸上部がないため、夏休み前に選手を選抜し、 自分の所属する部活動やクラブチームの練習にプラスする形で練 習をしました。今年の夏は例年以上の猛暑だったため、練習は朝の







選手達は努力に努力を重ねて本番を迎えました。当日は高まる緊張感とプレッシャーに負けそうになりながらも、自分の力を存分に出し切り、自己ベストを出した生徒もいたほどでした。また仲間を応援する姿も大変立派で、栗島中学校の代表として誇らしい姿がありました。選手に皆さん、お疲れ様でした。